

2023年

かわむら小児科

公式 LINE



モ〜モ〜くらぶ



インフルエンザワクチンについて

インフルエンザA型が今年1月ぐらいから出始め、現在も新型コロナとともにかなり流行しています。このように夏場でも流行が続くことは初めてです。しかも流行期間が長いです。9月になり学校も始まり、さらに増えるのかどうかよくわかりません。このように季節的には全く違う時期に流行している中、いつ頃ワクチンを受ければよいかよくわかりませんが、例年と同じく10〜12月に接種をいたします。

ワクチンは接種してから2週間ぐらいから免疫がで始め、4週でピークに達します。その後効果は5ヶ月間ぐらい持続すると言われています。ただし、子どもでの有効率は20〜30%ぐらいですので、接種していてもかかることはあります。

生後6ヶ月以降で接種可能です。ただし、1歳未満では接種しても効果がない(あまり免疫ができない)のであまりお勧めしていません。家族の方が受けられるとよいと思います。

13歳未満の子では基本的には2回接種(3週から4週間隔がベスト)ですが、小学生で以前に受けている子であれば1回接種でも効果は2回接種と変わらないということがわかりはじめたので、1回でもよいかと思います。3歳以上で前年に受けている子であれば1回でも効果ありというデータもあります。

今年も昨年と同じくコロナ感染予防のため、診療時間とインフルエンザワクチン接種時間を分けました。詳細は予約画面をご覧ください。

……感染症情報(9月1日現在)……

- ★新型コロナウイルスはずっと続いてほぼ毎日出ています。
- ★ヒトメタニューモウイルス、手足口病、ヘルパンギーナなども少しずつ見られます。

インフルエンザ予防接種の
予約を開始しました

<http://www.0834320535.com/i/>

赤ちゃんの鼻づまり

赤ちゃんはなぜ鼻がつまりやすいのでしょうか？ 原因はさまざまですが、乳児は気温差だけでも鼻水が出ます。しかも鼻腔が狭いので、アレルギーや感染などで粘膜が腫れると容易に鼻がつまってしまいます。

【鼻づまりの対処】

- ①室内の湿度を40%以上に保ち、ウイルスや細菌への感染を防ぐ
- ②蒸しタオルを鼻に当てたり入浴をして、鼻水を外に出しやすくする
- ③こまめに鼻水を吸う
- ④寝る前に息がしづらい場合は、上半身を高くした姿勢や、横向きで寝かせる

発熱していたり、母乳やミルクが飲みづらい、眠れないなどがあれば受診しましょう。

(こまさん)



ぼうし とったら

作:tupera tupera



男の子の帽子を取ったら
「ケロケロ」カエルが帽子の中に。船乗りさんの帽子を取ったら「タコ」。ネコさんの帽子を取ったら、何が出てくるでしょう？
ページをめくるのが楽しくなる仕掛け絵本です。
(ピノ)

休診のお知らせ

9月8日(金)午後・9月9日(土)
9月30日(土)午後